

川口市統合滞納管理システム標準化・共通化に係る情報提供依頼（RFI）に対する質問回答

本RFIにおいていただいた質問につきまして、以下のとおり回答いたします。

	質問内容	回 答
1	現行の滞納管理システムの各環境の用途や面数、サーバ台数の構成を教えてください。以下のような情報を想定しております。 ■例 各環境の用途・面数：本番環境1面、検証環境2面 サーバ構成例：本番環境（APサーバ3台、DBサーバ1台）、検証環境（APサーバ1台、DBサーバ1台）	構成につきまして、以下のとおりとなります。 なお、当市は公債権と私債権でサーバが分かれています。 （公債権） サーバー構成：本番環境（APサーバ2台、DBサーバ1台） 検証環境（APサーバ1台、DBサーバ1台） （私債権） サーバー構成：本番環境（AP兼DBサーバ1台、イメージサーバ1台） 検証環境（AP兼DBサーバ1台）
2	現行の滞納管理システムのパッケージ製品は「SD1」と「NEXT」のどちらのラインナップでしょうか。	「NEXT」になります。
3	現行の滞納管理システムのパッケージ機能でカスタマイズをしている機能の情報があれば、可能な範囲で情報提供いただくことは可能でしょうか。	情報提供は可能になりますが、ご希望いただいた場合にのみご提供させていただきますので、実施要領8に記載の担当までご連絡ください。
4	現在の滞納管理システムで管理している対象税目を教えてください。	現在管理している債権は、市税及び国保税になります。
5	介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育料の納付書仕様は、他税目と同様になりますでしょうか。科目ごとに異なるでしょうか。 また標準仕様に準拠した様式となりますでしょうか。	共通機能（統合滞納管理）の標準仕様に準拠した様式を想定しております。
6	介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育料を追加で管理するにあたり、債権管理方法はどのように想定されておりますでしょうか。 Ex)納税課で全科目管理、介護、後期、保育部署は参照のみ 納税課で税科目のみ管理、介護部署で介護、後期部署で後期、保育部署で保育をそれぞれ管理	納税課で税科目のみ管理、介護部署で介護、後期部署で後期、保育部署で保育をそれぞれ管理を想定しております。 特別債権回収課に介護、後期、保育の管理権限を想定。